

平成 29 年度 第 11 回西区自治協議会会議録

日時：平成30年2月27日（月）午後 3：00～

会場：西区役所健康センター棟3階大会議室

（岩協会長）

それでは先ほどの研修会に引き続き、定例会ということで行きたいと思っております。それでは本題に入りたいと思っております。次は議事の(1)部会の状況報告でございます。概要は各部部长より簡潔に報告していただきたいと思っております。それでは第1部会の報告を大谷部部长、お願いいたします。

（大谷委員）

それでは第1部会の会議概要を報告いたします。所管分野は防犯、防災、自然環境、住環境等であります。2月7日水曜日、午後3時から、第10回の会議を行いました。出席者は会議概要記載のとおりであります。議事については、平成30年度の防犯に関する講演会と防災リーフレットの作成について、を協議いたしました。防犯に関する講演会については企画案の検討を行いました。まだ素案の段階ですが基調講演と県警による特殊詐欺の現状と対策についての講演の2部構成で計画をいたしております。事務局からは基調講演の候補者との折衝を続けている旨の報告がありました。開催日程等を踏まえて引き続き調整を行い、今後の部会でさらに企画案の検討を進めたいとこのように思っております。

続いて、平成30年度の防災リーフレットの作成についても、企画案に基づいて協議を行いました。検討した中身は掲載内容をどうするか、配布先、配布方法、作成部数、印刷物の企画、作成に向けてのスケジュール等でありました。協議の結果、効率的に作業を進めるために、寺瀬委員、下川委員、渡邊委員、高橋委員、三富委員の5名の委員によるワーキングチームを設置することといたしました。委員から出された主な意見は点線の囲み部分をご覧くださいと思います。

その他として私から、平成29年度第1回新潟市防災会議津波対策専門会議の会議報告を行いました。同様に今回も今後ご報告をいたしたいとこのように思っております。さらに次回の部会では新年度に向けて、検討や調査を要する地域課題について意見交換をすべく、申し合わせを行いました。次回の協議は3月7日、水曜日、午後3時から、今ほどの新年度の地域課題や防犯に関する講演会の企画、さらには平成29年度の自治協議会提案事業の評価について、を協議いたします。以上、報告といたします。

（岩協会長）

ありがとうございます。第1部部长のご報告でございます。質問、意見等がございませんでしょうか。なければ第2部部长、お願いいたします。

(郷部会長)

第2部会です。第2部会の所管分野は保健福祉、文化、教育等です。第10回会議は2月5日の午後3時から行われました。会場は西区役所です。参加者はここに書いているとおりです。

主な議事1つ目、平成30年度地域課題解決に向けた事業募集要項案についてです。西区自治協議会提案事業としまして、来年度実施予定をする事業募集についての要項案について検討を行いました。委員から出された意見は困みのとおりですが、食糧費の在り方について、少し意見交換をしました。事業の内容によっては、少しアルコールが入ったほうが円滑にいくのではないだろうかというお話もありましたが、公費であるということを踏まえ、アルコール類は地域活動補助金に準じて、対象外経費ということで、たくさんの方から募集して活動費でやるにはかまいませんが助成金の中では使わないほうがいいのではないかと。そしてまた補助ではなく、委託という形式で今回は行います。なので、25万という制約ですが、事業費が100万とか150万とかかかる事業費の25万ということではなく、初年度初めてやることではありますので、委託費の25万を大きく超過して、過大な事業の一部とならないように注記しておいたほうが良いと、そのような意見が出されました。その意見を踏まえた上で、同じく事業募集型を行う第3部会と調整を図り、企画書案とともにこの会議に提出する予定であります。企画書案はこの次のページに載っております。3部会で話し合われたことを、ふまえてから企画についてご審議いただきたいと思っております。

次2番目です。平成30年度健康寿命延伸に向けた講演会の企画について。次年度開催する講演会についての、前回会議で絞り込みを行った講師候補案について、事務局より今の状況についての報告がありました。予算、開催日程等を踏まえて引き続き調整を行った後、来月の部会では決めていくという形になります。

3番、赤塚・中野小屋地区図書室の廃止について。これは坂井輪図書館長より今の財政状況と利用状況を踏まえて、この2つの地区図書室について、今年4月1日から閉めるという旨の報告がありました。廃止後についても連絡所での予約本の受取サービス等は継続するというので、利用者にご不便がないように対応していきたいということで説明をいただきました。

4番、今後取り組む地域課題についての意見交換を行いました。新年度に検討や調査を深めるべく地域課題について、意見交換を行いました。結論はでておらず、また次回の部会において引き続き意見交換を深めていき、来年度どんな形で事業実施をしていくか、考えていきたいと思っております。ただし今回出た大きな意見としては、1月の大雪。これは本当に今までない特別な大雪でした。その大雪のときに地域でのコミュニティの力の再確認と大切さを知るきっかけになったという委員の意見がたくさんありました。

また支えあいの仕組みづくりといった視点で自治会における「雪かき隊」とか、また通学路の除雪の取り組みを踏まえまして、2部会の視点での大雪についての事例を共有する機会を持ったかどうかという意見が出されました。

また公民館利用に係る講師用駐車場の確保の運用ルールとか、共催団体ではないが、コミ協や自治会など、地域の公共的利用にあっては、優先予約制度など導入を検討できないかというご意見、ご質問等もありましたので、今の公民館利用制度について、公民館から説明をしていただくこととなっております。

また先ほどから、この前のあり方検討会でも少し話が出ていましたが、民生委員の適正配置見直し等について、これはやはり国の問題がありますので、ここで話し合ってもすぐには解決しない問題ではありますが、2部会としても継続的に注視して、民生委員協議会や本庁の担当課とも連携しながら、いいタイミングで情報をみんなで共有していきたい。いつも改選年の間際になって、みんなでばたばたと共有したいという話になりますが、そうではなく、今回の改選のときの話で、担当課でも検討を重ねると言ってくれた部分があるので、私たちも定期的に話し合いを重ねていきたいという意見が出されておりました。

次回の開催日程は3月6日、午後3時より、西区役所3階 303 会議室で行います。来年度行う健康寿命延伸に向けた講演会の講師の決定、また平成29年度西区自治協議会提案事業の評価について議題を進めていく予定であります。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございます。ただいまの第2部会の報告について、ご意見、ご質問等はありませんでしょうか。

先ほどの研修会で、ある委員からいろんな地域課題等もあるのですが、それは解決されない。そういう切実な悩みというか、ちらっとそういうのを受け取ったのですが、そういうこともあるので、私どもの日常生活における安心とか安全とか、福祉関係というのはやっぱりこれから自治協議会として取り組んでいく課題じゃないかなと私は思っておりますので、4番の今後取り組む地域課題について意見交換が括弧内にありますが、これらについてもこれからこういうところに私ども自治協委員が目をつけて、そして解決をしていくと、そういう姿勢が私は必要なんじゃないかなと思っております。ご意見、ご質問等がございませんでしょうか。

なければ第3部会お願いします。

(浅妻委員)

それでは第3部会の状況報告をいたします。部会長である塩川さんが所用でいらっやいませんので、副部会長を携わらせていただいております浅妻から報告させていただきたいと思います。所管分野、開催日時、出席者等は記載のとおりですので、お目通しください。

主な議事1、地域課題解決に向けた事業募集要項案についてですが、それは第2部会と同様に要項案の検討を行いまして、第3部会は募集する事業テーマが商店街等の活性化ですので、それを含みまして委員からは地域の能動的な活動を促すきっかけとなることにも期待したい。あるいは審査の透明性が確保されるよう取り組みたいといった意見や、記載

内容についてより分かりやすく記載したほうが良いというような意見が出されました。これらの意見を踏まえて、同じく事業募集を行う、先ほど説明がありました第2部会と調整をして企画書案とともに本日までに提出しております。

この内容についてはこの後でしょうか。各部会の報告が終わった後、企画書案について審議されるのですね。

(岩協会長)

そうです。

(浅妻委員)

では続けます。議題のその2でございますが、昨年度の自治協提案事業の評価について、29年度の特産物・観光地カレンダー事業のアンケートによって評価等を行いました。そこに記載されているように、おおむね良好で、その自由意見の中にはカレンダーの長期掲示に耐えられる仕様や工夫がほしいとか、さらに次年度へ継続してほしいという要望が多数ございました。なお、この事業評価については、3月の本会で提出いたします。

それから議題3、商店街等活性化研究・実践事業についてですが、平成30年の1月13日に内野町で実施することで進めてまいりましたが、当日大変な大雪でして、撮影者やそういった人たちは、カメラマン、そういった人たちは来ていたのですが、残念ながらプレイヤーがいらっしゃらなくて、実行できませんでした。そういうことで、「うちのDEこすぷれ&イルミネーション」という事業ですが、イルミネーションのSNSで発信事例や割引等の協力店を募ったのですが、そういったところからは誘客にもつながって、非常に良好だという声もいただいたことを確認いたしました。次回の部会でこれらをまとめて、また事業評価を実施いたします。委員からは、この事業は活性化の企画と新潟西商工会が連携した好事例となったと思われるなどの意見がありました。

次回の第3部会は3月9日、そこに記載されているとおりです。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございました。第3部会の副部長からの報告ですが、皆さん方、この内容でご質問、ご意見等がございますでしょうか。

確かに報告がありました3番、商店街等活性化実践・研究事業。これは初めての試みでありました。方向性として、私は学生が協力いただいたという点についてはある程度の効果があったのではないかと考えています。また当日は大雪であったということでこういう結果になりましたが、内野町に一つのきっかけ、それを提供したということでございます。

なければ、先ほど言いました、それでは第2部会と第3部会の連携の、平成30年度西区自治協提案事業 地域課題解決に向けた事業募集企画(案)が、皆さん方に事前配布した資料を読まれたと思いますが、このとおり進めていただいでよろしいでしょうか。これは初めての西区の取り組みでございます。秋葉区とか西蒲区ではもうすでに実施しておりま

すが、こういう形でやられたほうが地域課題の解決に向けていいんじゃないか、また私もだけじゃなくて、第三者的、そういういろんな団体から提案募集していくのも一つの方
向性じゃないかなと私は思っております。企画（案）となっております。趣旨とかスケジ
ュール、募集事項がこう書いてあります。ということで皆さん方この内容でよろしいで
しょうか。この手の初めての試みでございますのでね。ちなみに、今日は地域課の地域振興
係から各コミ協にすでに説明していると思しますので、まだ30年度の予算が議会承認出
ておりませんが、この内容はこういう形になりますということで、コミ協の運営資金、地域
活動資金ですね。要は人口減少、少子化、婚活、空き家等々について、そういったもの
について重点政策であるということで、予算案において少しばかり優遇されたという私も説
明を受けました。ということで、その延長線上にこれがあると思うのですが、人口減少、
少子化、高齢化等もありますから、あとは地域づくり・まちづくり等々ありますので。何
か質問等がございますでしょうか。これはあくまでも委託事業でございます。委託事業で
オーバーしたものについては、その団体で負担してもらうということでございます。質問、
寺瀬委員、お願いします。

（寺瀬委員）

1号委員の寺瀬でございます。これを読ませていただいて、今日が27日、本会議が今日
なので、明日から募集するというスケジュールになっております。ということで、どうい
うPR方法をするのかなと思いました。今日これをいただいた、西区全部に募集するとい
うことですよ。

（岩協会長）

お答えします。これは（案）でございますので、今日皆さん方からご承認をいただけ
ないと進めないわけです。そして皆さん方からご承認をいただいたその次はPRに出すこ
とができる。

（事務局）

事務局から補足説明させていただきます。皆さま第2部会、第3部会でご議論いただき
まして、PT1との連携によりまして、3月末に発行いたします自治協広報紙、そちらに
掲載をさせていただくということのほか、区役所、事務局といたしまして、ホームページ、
区役所ホームページの自治協定案事業のカテゴリーがございますので、そちらに遅滞なく
掲載させていただきますことと、また区だよりが3月第1週号が控えておりますので、こ
ちらで広報をして、そして各施設へ設置、またコミ協他、非営利団体になりますので、区
内にNPOが約50程度ございますので、そちらにもご案内を直接送付いたしたいと考えて
おります。なので、広く周知して、大いにご提案いただければと考えております。

（寺瀬委員）

そういうことですね。ここで承認をいただくということがあった翌日から募集ということに。ブログを皆さんが、例えば画面を見たりという状況は、もう明日から画面が見られるという状況になるということでしょうか。

(事務局)

ご承認をいただければ。

(寺瀬委員)

ということですね。はい。

(岩協会長)

ほかに何かございますか。

(三富委員)

4番の応募資格の中で(1)西区内在住、在勤(事業活動その他地域活動を含む)または在学するもの5名以上の構成員を有する団体となっているのですが、これは届け出が必要なのですか。つまり団体としてどういう団体になるのでしょうか。

(岩協会長)

では事務局、お願いいたします。

(事務局)

第2部会、第3部会共通なので、また事務局からご説明させていただきます。皆さまにお配りさせていただきました提案書を見ていただきますと応募様式が付いてございますので、そこで5名以上の構成員をお示しいただくことになります。特に第2部会におきましても、構成員5名がいいのか、10名がいいのかといったところも一つの論点としてご議論いただきましたが、今回市内の募集事業が10名以上で募集してございますので、区におきましてはその一定の実行力ということで5名を設定して募集させていただくところでございます。以上です。

(岩協会長)

よろしいでしょうか。

(三富委員)

届け出が必要なのか。

(事務局)

はい。応募様式でご申告いただく形になります。

(三富委員)

いきなりここに書いて、団体名例えば何々の会とか書いて、名前を書けばいいということなのですか。

(事務局)

今回のご申告におきまして、その概念というのが自治基本条例に基づきます、区民、市民というのが市に暮らす人、そして通う人、学ぶ人、そして働く方々。これを全部をもって地域活動を推進していく、住民自治を推進していくという概念からこのような定義を持ちまして、ご申告いただく書式をご準備させていただいております。

(三富委員)

調書を取らなくて、ここに名前を書けばいいのですね。

(事務局)

はい。

(三富委員)

ありがとうございました。

(岩協会長)

ほかに何かご意見、分からない所ございますでしょうか。NPOとかそういう団体は、すでに企画書もいろんな活動でやっておられますからいいと思うのですが、初めての方は書き方が分かりませんので、行政の事務局に作成方法等を照会されればと。お願いします。

それでは企画(案)、このとおりで進めてよろしいでしょうか。

(拍手)

いいですか。ありがとうございました。ということで(案)は取り除きます。ありがとうございました。それでは各部会長を中心に第2部会、第3部会でご準備お願いしたいと思います。なければプロジェクトチームの報告に移ります。プロジェクトチーム1、お願いいたします。

(鍋谷委員)

広報を担当しておりますプロジェクトチーム1についてご報告申し上げます。部会の日時、会場、出席者はそこに記載してあるとおりでございます。議事内容といたしましては、第25号、3月31日発行分の内容について検討いたしました。その初稿が本日上がってきておりまして、皆さまのお手元に届いていると思います。広報担当者でこれから校正、

その他に取り組みますが、どうか委員の皆さまからもいろいろご意見、訂正等をいただきたいと思います。

私も今拝見したところでございますが、1面は五十嵐委員の素晴らしいデザインセンスで春らしくいいのができたなど自負しております。2面、3面に少し色が多いなという感じで、もう少しすっきりと思っております。2面上段の右側に、先ほどから若者の考え、若者との連携というお話が出ておりますが、西区には2つの大学という宝物があるわけです。その宝物である大学生とのコラボの様子もと思って、先ほど第3部会の浅妻委員からご説明ありました内容について、大学の委員から書いていただいて載せてみました。

4面です。この委員会の承認を得ないうちにもう事業募集を掲示しております。4面も文字が混んでいる。特にお年玉付きクロスワードパズルのG I登録ということについての説明は、これでは老眼鏡かけても読めませんので、もう少し活字を大きくするように、これからいろいろ工夫してまいりたいと思っております。

内容についてはそのようでございます。なお、1面につきましては、新しく委員になった方々からいろいろご協力いただいております。また本日顔写真を撮らせていただくこともあります。よろしくお願いいたします。

2番、その他、クロスワードパズルの応募状況。これに関わるアンケートでございます。皆さんの所に、これは何枚つづりでしょうか。9枚つづりのびっしり文字が並んでいる自治協広報紙第24号に載せられた広報紙の感想、自治協議会への意見というのがあります。これはクロスワードパズルに応募される方に、クロスワードパズルだけじゃなくて、活動全体についてのアンケートをお願いしたところ、今年も272通の意見を寄せてくださいました。地域課の方が、これを全部拾って、そこに印刷を落としてくださったわけです。もちろんここで全部読むわけにはいきませんが、またお時間があるときに、各部会のことも書いてありますので、お読みいただいて検討材料にいただければと思います。

1ページ目の自治協全体については、ふれあいカレンダー、アートフェスティバル、講演会、その他非常に好評でございましたが、真ん中より下にすごくたくさん意見を述べてくださった方、なかなか厳しいご意見でございます。こんなものはどういふふうに取り扱ったらいいのか、また検討が必要かなと思います。

各部会のイベント等については、先ほどお話ししましたけれど、素晴らしくて、今後とも特に西区へ越してきたばかりなんだが、本当にこんないろんなことをしていただいて、親しみを持ってこの地に住めるというようなご意見は、大変私としてもうれしく受け止めました。最後に、5ページからずっと最後の9ページにかけましては、広報紙についてのご意見でございました。色合いとか読みやすい文章であるとか、そういうことについては皆さんからお褒めの言葉をいただいているのですが、7ページのたくさん書いてある所には、写真をより多く、顔が映っていると関心を持つよと、その顔を広報紙に載せるというのは、なかなか今肖像権の問題があって難しいですけど、写真が載っているということは、皆さんが目を寄せてくださる面ではよろしいかなと思います。広報紙についてのご意見をいただいておりますので、私どもの参考にしてまいりたいと思います。

なお次の部会については、そこに書いてあるとおり3月5日の日に行います。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございました。PT1の報告に何かご質問、ご意見等がございませんでしょうか。大谷委員お願いします。

(大谷委員)

部会で話をすればいいことなのですが、広報紙が刷れておりますので、4ページの所なのですが、三富委員にお願いしたいのですが、的場潟、二枚目潟、三枚目潟の次の岩首潟ですが、僕は形が琵琶の古来の楽器の琵琶の首の部分に似ていることから、琵琶首潟と承知しているのですが。

(鍋谷委員)

琵琶首。

(大谷委員)

でしたら、そういうふうをお願いしたいと思います。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございました。他に何かご意見。

(鍋谷委員)

「しらとり潟」は本来は「しろとり潟」と、これも間違っていますので、後で訂正します。

(岩協会長)

私からいいですか。この2面、3面の活字は、私は明朝のAとかBとか分かりやすいのが、ちょっと堅苦しくは、どうでしょうか。

(鍋谷委員)

前のほうが非常に薄くて、線が細くてということで、今度こういうふうにしたのですが、ちょっとあまりにも。うるさいかなと私も思っておりますが。

(岩協会長)

一つ一番わかりやすい字体で、これは皆さん方で検討して。ちょっと硬いかなと。内容については私は別にご意見はございません。以上です。他に。

(鍋谷委員)

再度印刷屋さんにご相談してみます。

(岩協会長)

事務局どうぞ。

(事務局)

1点ご連絡でございます。今ほどの初稿、作成中の初稿やまた広報紙に寄せられました意見というのは傍聴の方々にはお配りしておりませんので、すみません。ご了承くださいますよう、お願いいたします。

(岩協会長)

事務局から連絡ございました。なければ永吉委員は見えていないので、では渡邊副部会長、お願いいたします。

(渡邊委員)

プロジェクトチーム2です。所管分野は西区アートフェスティバルの企画と実施に関する事項でございます。2月9日の日に第10回の会議を行いましたので、報告をさせていただきます。出席につきましてはこの記載のとおりでございます。議事の内容につきましては第6回の西区アートフェスティバルについて検討を行いました。スケジュールでございますが、5月上旬に入札で運営事業者を決定できるよう、4月上旬の部会で企画書(案)と仕様書を決定し、4月下旬の本会で企画書の承認を得られるよう進めることといたしました。

企画書素案になりますが、出席者の選出方法、出演団体の数、それから出演の時間について検討を行いました。出演団体につきましては、音楽、芸能部門であります。出演団体の候補について検討を行いました。それから公演は公民館枠においては、公民館だけではなくて、コミュニティセンター等で活動している団体にも参加案内の呼びかけを行っていかうということになりました。これが今回新しい一つの項目になります。

あとはその他といたしまして、西区アートキャラバンにつきまして、会長より事業の実施報告がございました。以上が全体的な議題でございました。

次回は3月9日で、議題は平成29年度の西区自治協議会提案事業の評価についてということで、引き続いて検討を行ってまいりたいと思っております。以上でございます。

(岩協会長)

ありがとうございました。ただいまのPT2の報告でございます。何か質問、ご意見等はないでしょうか。なければ次の議題。報告事項に移りたいと思います。報告事項(1)平成29年度第1回新潟市防災会議津波対策専門会議についての報告でございます。

当協議会から委員として出席をしている大谷一男委員から報告をお願いいたします。

(大谷委員)

それでは資料ナンバー2をご覧いただきたいと思います。平成30年2月6日、火曜日ですが、新潟市役所において、平成29年度の第1回の新潟市防災会議津波対策専門会議が開催されましたので、その報告でございます。すでにこの会議の内容については、翌日の新潟日報で報道されておりますのでご承知の方もおられると思いますが、一応防災会議の委員でございまして、その立場から北区、東区、中央区、西区の自治協議会の委員がそのメンバーとして出席ということになってございます。すでに報告書はお目通しいただいたと思いますが、前半部分については今までの経過について説明があり、その内容をこの報告書の中で記載をさせていただきました。

ご承知のように、平成24年6月の県の津波浸水想定公表を受けて、市で津波ハザードマップの検討が行われたということでございますが、その内容に誤りがあるということで、修正作業を経て、新たに県のほうで浸水想定を公表したという経緯でございます。

併せまして、日本海側の断層モデルが公表されたことを受けまして、新潟県で断層モデルに基づく津波浸水想定の見直しが完了したということで、そのことについてはすでに11月の本会で副区長からご報告の説明がありましたので、この件については皆さんご存じかと思っております。これら一連の経過を踏まえて、休止しておりました津波対策専門会議が再開して、私どもが招集されたということでございます。

基本的にはハザードマップの作成スケジュールの検討を行いまして、平成30年の8月等をめどに最終的な津波ハザードマップを作成するというための検討でございます。特に図面を津波浸水想定をどういう色で浸水深図を書き込むかといった点について、専門家議案とそれから国土交通省が示した配色基準、それと専門家議案と国土交通省案をミックスした見直し案、それらをどれがいいかという検討を行ったわけでございます。結果的には、一度図面に落としたものを見て、改めて別途の専門会議で検討しようということになっております。

それから津波浸水深の基準水位と併せまして、津波の勢いでせり上がりますので、そのせり上がりの浸水の深さといったものを、どのように地図上で表記していくかといった点について今後検討しましょうと、こういう会議でございます。

裏側にハザードマップ策定にかかるスケジュール案が示されております。一番上の所をご覧いただきますと、津波ハザードマップのスケジュールが書いてありますが、大体このスケジュール案で進んでいくと思いますが、すでに3月の第1週ないし2週にこの専門会議の招集の日程調整が今進んでおりますので、比較的かなり早いピッチでこの作業が進んで、順調に進んでいくのではないかと見ております。今後報告すべきことが生じましたら、また改めて本会へ報告したいと思っております。

基本的に西区の場合は海岸線寄りと、それから新川から津波が遡上して、この西区の私どもの住んでいる平野部に浸水区域が広がっていくという想定になっております。従って

従来から、先般副区長が説明したように大堀のほうについてはむしろ新川寄りから浸水してくるのかな、どうかと、こういうシミュレーションが示されておりましたので、併せて報告しておきます。以上です。

(岩協会長)

ありがとうございました。ただいまの報告について、ご質問、ご意見等がございますでしょうか。大谷部会長が言われました新潟バイパスより黒埼のほうに新川からの河川遡上が行く。そして浸水区域が広がるということと、もう一つは大堀幹線、小針、東青山、坂井輪地区の、そこは東青山小学校といいますか、イオンの関分の所の堤防が 25%は残るので、こういうことですね。それによって今まで 2.5 メートルの大堀幹線に行く津波の想定が約 1 メートルぐらいになるのではないかということでご理解してよろしいですかね。そこまではっきり出ていない。

(岩協会長)

私はそう感じております。小針地区においては相当被害の予想が少なくなって、その反面バイパスから南のほうは浸水区域が広がると、そういうことと私は感じておりますので、また何か質問がありましたら聞いていただきたいと思っております。何か質問等ございますか。よろしいですか。ありがとうございました。

それでは議題の 4 番、その他でございます。委員の皆さんからお知らせ、または事務局からの連絡事項等がございますでしょうか。委員の皆さまありませんでしょうか。なければ事務局、お願いいたします。

(事務局)

それでは次回会議の開催日等についてご連絡させていただきます。お配りいたしました A 4 縦の資料、お手元の平成 29 年度西区自治協議会開催予定をご覧ください。今年度最後となります、第 12 回自治協議会は、3 月 22 日、木曜日、午後 3 時からを予定してございます。会場は西区役所健康センター棟 1 階大会議室、これまでどおりの会議室に戻りますので、ご注意のほどをお願いいたします。そして議題につきましては平成 29 年度区自治協議会提案事業評価ほか、会議の詳細につきましては、運営会議と調整させていただきまして、改めて皆さまへご連絡させていただきます。またこの会議に合わせまして、議事前、市長と委員の皆さまとの懇談会を行わせていただきたいと思います。懇談テーマは 2018 年新潟市の取り組みと題しまして、新年度予算案を中心にお話をさせていただきたいと考えておりますが、資料等詳細につきましては後日自治協本会ご案内と合わせましてお送りさせていただきたいと思っております。

続きまして、年度末に際しまして、委員交代のご報告でございます。五十嵐小学校区コミュニティ協議会選出の沢田富男委員より、ご入院の経過を踏まえまして、心身のご事情から 3 月末日をもって選出元のご団体をご退任されることの辞任届の届け出がございませ

たので、ご報告いたします。

また新潟大学選出の嘉藤稜子委員がこの度同大学院をめでたくご卒業されると決定いたしましたことから、同じく3月末日をもって選出元の団体を退任することとなります。お2人の後任委員につきましては、両名とも団体選出であるため、選出元の団体に後任の推薦依頼をしておき、3月本会の議事とさせていただく予定ですので、よろしくお願いたします。

続きまして、1枚お知らせでございます。西区役所ミニコンサートのお知らせでございます。こちらピンク色の案内とさせていただいております。3月16日、金曜日、12時20分より、西区役所健康センター棟1階にて、箏、ソプラノ及びフルートの演奏でございます。クラシックから歌謡曲まで幅広いジャンルの演奏で、なごみの時間を提供させていただきます。ぜひ多くの方から足をお運びいただければと思います。これ以降は各種広報紙となりますので、後ほどご覧いただければと思います。ご連絡は以上でございます。

(岩協会長)

ありがとうございました。

それでは他に何か委員の皆さまからお知らせ等がございますでしょうか。

市長のミーティングは何時からの予定ですか。

(事務局)

定例会の日時ち合せて15時からの予定です。

(岩協会長)

私ども本会議に設定というか、こういうことでございます。他にございませんでしょうか。どうぞ。三富委員、お願いします。

(三富委員)

すみません。こんなところで申し上げていいのかどうか判断に迷ったのですが、この度の雪の除雪の問題について、区にお聞きしたかったのですが、私どもたまたまこの周りの坂井輪中学校区の周りの自治会の会長をしております、実は歩道に道路の除雪が全部上げられちゃって、通学校区に指定してあるのにそこへ構わずのせていってしまう。こういうことになっているのです。今も大きく盛った所は解けていないのです。私は一生懸命町内の人たちと取って、子どもたちが通れるようにしようかと思ったんですが、とても凍りついてできる状況でなくなりました。やっとなつ最近通れるようにしたのですが、これは地区の建設課とかそういうところに関係ないのでしょうかけれども、業者の方に歩道に上げるということ自体を、何か指導されていないのでしょうかという、こんなときに申し訳ないのですが、非常に困ったものですから、お願いしたいのです。

(岩協会長)

分かりました。担当課の建設課長、お願いいたします。

(古俣建設課長)

建設課長の古俣でございます。今三富委員がおっしゃったように、今般歩道除雪の区域は別といたしまして、歩道があるにもかかわらず、そこはかなり、雪もそれ相応に降っていましたが、かなり山になった状況。それにつきましては、いくつか区のほうにも問い合わせと申しますか、ご相談、苦情等の電話をいただきました。できる対応はさせていただいておりますけれども、今回の経験を踏まえて一つの検討課題としまして考えていきたいと思っております。この度は本当にこんな状況になりまして、申し訳ありません。

業者さんにはお伝えできる範囲で、そういうことがあったことについては申し上げますけれども、中にはやはりやむを得ない部分もあろうかと思えます。今回については本当に大変申し訳ありませんでした。今後先ほど言ったように、一つの課題としてまた検討していきたいと思っております。ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

(岩協会長)

担当課も寝ずに頑張っているということで、その辺のことをご理解して、ご協力をお願いいたしたいと思っております。他に何かございませんでしょうか。

なければ平成 29 年度第 11 回の西区自治協議会を閉会いたします。

(終了)